安全データシート

作成日　1995年06月15日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：Lead(II) nitrate for analysis EMSURE® ACS,Reag. Ph Eur

１．化学品及び会社情報

製品番号　：107398
製　品　名　：Lead(II) nitrate for analysis EMSURE® ACS,Reag. Ph Eur
製品和名　：硝酸鉛(II) 分析用 エンシュア™ ACS, Reag. Ph Eur
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1−8−1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２．危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

酸化性固体	:	区分2

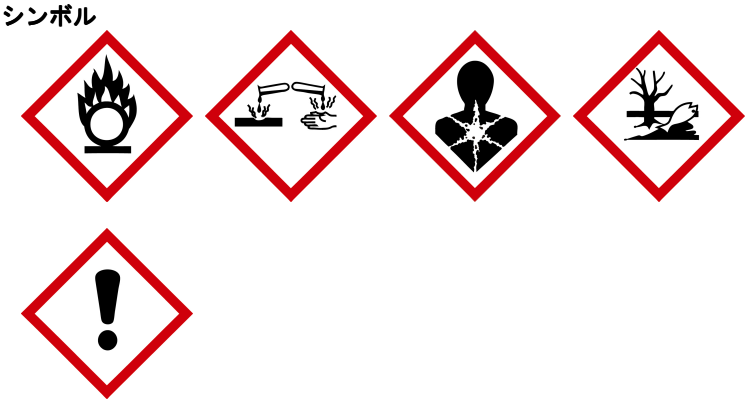
健康に対する有害性

急性毒性（経口）	:	区分4
急性毒性（吸入）	:	区分4
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	:	区分1
生殖毒性	:	区分1A
特定標的臓器毒性（反復暴露）	:	区分2

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性）	:	区分1
水生環境有害性（慢性）	:	区分1

シンボル



注意喚起語　危険

危険有害性情報

H272　火災助長のおそれ；酸化性
H302+H332　飲み込んだり吸入すると有害
H318　重篤な眼の損傷
H360　生殖能または胎児に悪影響のおそれ
H373　長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害のおそれ
H400　水生生物に非常に強い毒性
H410　長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P273　環境への放出は避けること。
P280　保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P305+P351　眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
P308+P313　ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の診断/手当を受けること。
P338　コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
硝酸鉛(II)	99.5%	$Pb(NO_3)_2$	(1)-488	公表	10099-74-8	233-245-9

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
呼吸が止まっている場合は、人工呼吸を行う。
必要ならば、酸素吸入を行う。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
直ちに医師の診察を受ける。

５．火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性：
不燃性
火災時に有害な蒸気を発生する。

副生成物：
窒素酸化物

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な措置を行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
粉塵を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
粉塵を巻き上げないように注意する。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
乾燥した状態で収集し、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
密閉化した設備または局所排気を用いる。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具（保護眼鏡・保護手袋・保護長靴等）を着用し、出来るだけ風上から作業する。
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
可燃性物質を避けて保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
密閉化した設備または局所排気を用いる。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為スキンクリームを使用する。
吸入を避ける。

保護具：
呼吸用保護具：
粉塵発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

その他：
適切な保護服・保護手袋・保護眼鏡等を着用する。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	固体
色	：	無色
臭　　い	：	無臭
密　　度	：	4.49 g/cm^3 (20℃)
ｐＨ	：	3～4 (50 g/l、20℃)
蒸 気 圧	：	データなし
融　　点	：	458～459℃
沸　　点	：	＞500℃
引 火 点	：	データなし
自然発火点	：	400℃
爆 発 限 界	：	下限　データなし 上限　データなし
溶 解 性	：	水に溶ける。 486 g/l (20℃)

１０．安定性及び反応性

安定性：
常温では安定な物質である。

危険有害反応可能性：
爆発するおそれ:
有機可燃物、アンモニウム化合物、酢酸塩、アルコール、エステル（本製品は、強酸化剤である）

避けるべき条件：
高熱により分解する。

１１．有害性情報

急性毒性：
LD50(oral/rat) :　4665mg/Kg

吸入した場合：
吸収される。

吸収された場合：
潜伏期間後、金属味、流涎症、嘔吐、血圧低下をおこす。
致死に至る。

飲み込んだ場合：
吸収される。

遺伝毒性等：
胎児に悪影響を及ぼすおそれがある。
生殖障害のおそれがある。

その他の有害性：
長期または継続摂取：臓器を損傷するおそれ。
鉛化合物は一般に、胃腸管からわずかに吸収され高濃度暴露で急性中毒をおこし、潜伏期間後、金属味、吐き気、嘔吐、疝痛を呈する。慢性摂取：末梢性筋無力症、貧血、中枢神経障害。妊娠中の女性への暴露を避ける。

１２．環境影響情報

生態毒性：
EC50　1.8 mg/l (48h) (ECOTOX Database)
ミジンコ
EC50　0.024～0.029 mg/L (28h)
藻類

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。
リン/窒素化合物は一般に、水域の富栄養化を促進するおそれがある。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

作成日　1995年06月15日
改訂日　2014年01月30日

１４．輸送上の注意

国連番号 ： 1469
品名　　： LEAD NITRATE
クラス　： 5.1 (6.1)/II

国内規制：
消防法：第一類 硝酸塩類　 Ⅲ
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物　 （硝酸鉛(II)）

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法：第一類 硝酸塩類　 Ⅲ

硝酸鉛(II)
毒物及び劇物取締法：劇物　 政令番号：指定劇物 77
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：第1種指定化学物質　 政令番号：305
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい